103-30

問題文

ダントロレンの筋弛緩作用の機序はどれか。1つ選べ。

- 1. 筋小胞体からのCa ²⁺ の遊離抑制
- 2. 神経筋接合部の神経終末からのアセチルコリンの遊離抑制
- 3. 神経筋接合部のニコチン性アセチルコリン受容体の競合的遮断
- 4. 神経筋接合部のニコチン性アセチルコリン受容体の不可逆的遮断
- 5. 脊髄のv-アミノ酪酸GABA R 受容体刺激

解答

1

解説

ダントロレンは、 筋肉の興奮 - 収縮連関を抑制 します。 すなわち、 リアノジン受容体 を遮断 \rightarrow 筋小胞体への興奮の伝達過程を遮断 \rightarrow 筋小胞体からの - Ca - 2+ の遊離抑制 - 筋弛緩 という作用機序です。 そのため、 筋を直接電気刺激しても収縮しなくなります。

又、ダントロレンは **悪性高熱症の治療薬** として用います。 悪性高熱症は 全身麻酔の併発症の一つです。 リアノジン受容体と呼ばれる受容体が 深く関与していることがわかっています。

以上より、正解は 1 です。 参考